

HIDAKA

2020 No.125

HIDAKA

2020 NO.125

目 次

年頭挨拶……………	代表取締役社長 高橋 正孝	2
クラブ選手権を終えて……………	竹内 貴広	3
2019年「スクラッチ競技杯」＆「シニア選手権」を振り返って……………	阿部 逸朗	4
理事長杯を振り返って……………	夏井 崇	5
支配人挨拶……………	支配人 松本 護	6
2019年日本シニアオープン選手権を終えて……………	シニアオープン実行責任者 食堂・売店サービス部 小石川幸和	7
日本シニアオープンを終えて……………	コース環境施設部 グリーンキーパー 大野慎一郎	8
お知らせ……………		9
競技報告		
□2019年度関東女子倶楽部対抗決勝競技について……………		10
□2019年関東アンダーハンディキャップゴルフ選手権－KGA杯－		
決勝競技 女子について……………		10
□2019年度（第26回）日本ミッドシニアゴルフ選手権競技について……………		10
□2019年度（第26回）日本グランドシニアゴルフ選手権競技について……………		10
□クラブ記録……………		11
□理事長杯……………		13
□クラブ選手権……………		14
□シニア選手権……………		15
□競技成績と入賞者……………		16
□ホール・イン・ワン……………		20
会員のご紹介……………		21
理事会議事録		
□理事会議事録（令和元年5月19日）……………		28
□理事会議事録（令和元年7月15日）……………		29
□理事会議事録（令和元年9月29日）……………		30
委員会議事録		
□コース委員会（令和元年7月7日）……………		31
□競技・ルール委員会（令和元年6月23日）……………		32
□競技・ルール委員会（令和元年9月8日）……………		33
□ハンディキャップ委員会（令和元年6月9日）……………		33
□キャディ委員会（令和元年5月12日）……………		34
□エチケット・フェローシップ・ハウス委員会（令和元年5月12日）……………		34
□エチケット・フェローシップ・ハウス委員会（令和元年7月7日）……………		35
□エチケット・フェローシップ・ハウス委員会（令和元年9月28日）……………		35

新年明けまして おめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、
輝かしい新年をお迎えのことと思います。

さて、今回は今後のゴルフ・プレーの多様性について触れてみました。



代表取締役社長

高橋 正孝

ゴルフ・プレーの多様性について

ゴルフ・プレーの多様性については、会員の皆様は充分ご承知されていると思います。

ゴルフが活発になり始めた1970年頃からまずプロフェッショナルの競技が活発化して来ました。その後の経過と今後のプレー・スタイルの動向にふれてみました。

「競技としてのゴルフ」

かつてはプロゴルファーの競技ではホール・バイ・ホールのマッチ・プレーが多く行われていました。アマチュアの主要競技やクラブ内競技もマッチ・プレーが多く見受けられました。プロの場合は競技数の増加と共にストローク・プレーが主流となり、アマチュアの競技も、この流れに追って来ました。クラブ内競技ではポイント・ターニーやツーム・ストーンなどは姿を消しているようです。プレー時間の制約などから、良き時代のものが少なくなって来たのでしょうか。

「クラブ会員のプレー・スタイル」

2010年代に入り1.5ラウンドあるいは2ラウンドのプレーをする会員が少なくなったようです。又、乗用カートの普及や距離測定器の使用可能、ナビゲーションによるコースガイド提供でセルフ・プレーも容易となりました。しかしながら、一方では健康志向のゴルフも見直されています。健康寿命の延長や認知症予防の面からは、プレー中の総歩行数と共にプレーについでやすゴルフ固有の思考などの組み合わせは大変有効であることが検証されています。万歩計の表示で7千歩から1万歩は、こうした効果をもたらすようであります。

「9ホール・プレーのすすめ」

2018年頃からR&A、USGAなどのゴルフ団体が、9ホール・プレーの促進を行っています。9ホール・プレーの利点は少ない費用・少ない時間、プレー・スケジュールの広い選択の幅などを挙げ定着を進めています。

日本では夏季と冬季、特に厳しい気候環境に体力に負担の少ないプレーが可能かも知れません。当クラブではこのような主旨を実施に移したく、検討を始めております。

さて、本年はゴルフ競技のあるオリンピック・イヤーです。ゴルファーやギャラリー、多くの関心を持つ方々がどのような評価、反応を示すでしょうか。いずれにしても、ゴルフ関係者の一員としては次期以降の開催にもゴルフが引き継がれるよう期待したいものです。

以上

クラブ選手権を終えて

竹内 貴広



このたび日高カントリークラブのクラブ選手権におきまして優勝することができましたことをまことに光栄に思っております。

選手権の期間中には甚大な自然災害もあり、そのような中で5週間にも及ぶコースのメンテナンス、管理等にご尽力いただいた方々に改めて感謝申し上げます。

私が日高カントリークラブのメンバーになり約2年が経ちます。思い起こせば8年ほど前からプレーをさせていただいております。幸いにもご縁に恵まれ、メンバーであった故 伊藤佐一さんにご案内いただいたのがきっかけでした。

たびたびラウンドをご一緒させていただくようになり、伊藤さんから「これだけ来ているのであれば、メンバーになればいい」と入会を勧めていただいたこともありました。その際は「少し考えさせていただきます」とお答えしました。

しかしそんな折、伊藤さんの突然の訃報を受け、伊藤さんからのご助言が思い出され、また伊藤さんからご紹介いただいたゴルフ関係の知人が増えたこともあり、今がその時であるとメンバーになることを決意し、入会させていただいたといういきさつがあります。

今回のご報告を直接できないのは残念ですが、日高カントリークラブとのご縁を結んでくださった伊藤さんには感謝の念に堪えません。

選手権においては、予選から決勝に至るまでプレーをされたメンバーの皆様のそのゴルフの巧みさはもちろんのこと、フェアウェーの目土や、グリーン上

でのピッチマークの修復といったマナーに対するお心配りには感銘を受けました。

トーナメントではメンバーの皆様の相手に敬意を払うという紳士的な佇まいを拝見するにつけ、さすが名門日高カントリークラブだと敬服いたしました。

私もメンバーの1人としてその名に恥じぬよう、ゴルフを続けていきたいと思っております。私事で申し訳ないことですが、いつも家庭を支えてくれている妻そして子どもたちに感謝したいと思います。

最後になりますがゴルフ場関係者、競技委員の皆様、ご多忙の中、5週間にわたりまことにありがとうございました。今回このような機会をいただきましたことを心より感謝申し上げます。



2019年「スクラッチ競技杯」&「シニア選手権」を振り返って

阿部 逸朗



○ スクラッチ競技

私は花粉症の薬を2月から4月にかけて服用している。薬は確かに効果があり助けているが、パッティングやアプローチでの思考力は鈍っていると思う。打った後で「あれ!しまった」が多い。だから、この時期のゴルフはおおよそスコアに関しては諦めていた。しかし、予選ラウンドでの37、39、34、特に東西でのアンダーは自分でもビックリした。内容に関してはあまり覚えてはおらず、ぼんやりと淡々とラウンドした感であった。案の定、決勝ラウンドではいつも通りのおよそ想像のできる(あまり良くない)スコアだった。日高のクラブ選手権、理事長杯、シニア選手権は東西の順でラウンドし、東のスタート3ホールは難しい。この3ホールをパーで通過すると、案外その日のスコアは上出来となることが多い。スクラッチ競技は昨年から予選1.5ラウンド、決勝1.5ラウンドの3ラウンド合計のスコアで競う競技となり、今年は西→南→東の順に回った。西の1、2番は、スタートホールとしては東コースよりは易しいと感じている。他の競技会においてもOUT、INと分かれてスタートすることが多いが、スコアを作る上では易しいホールのスタートの方が精神的にも余裕が生まれるような気がする。日高に入会して苦節9年目であり、スクラッチ競技杯を抱けたのは嬉しい。

○ シニア選手権

日高に入会して初めてシニア選手権に参加させていただいた。例年日高のシニア選手権はBグリーンを使って行われる。Aに比べて長いショートホールやしっかり対角線上にティショットを打たないとグリーンが見えないミドルホールもあり、難易度的にはAもBも変わらないが、シニアのティマークは少し前方にあり、「飛距離に対する力み」が薄らいだことは幸だった。本競技は準決勝と決勝がマッチプレーで行われた。

マッチプレーはホールごとに対戦者と勝ち負けを競い、少ない打数で上がった方の勝ちとなる。キーポイントはやはりグリーン上にある。相手にパーオンされても、アプローチ後に1パットならば引き分けであり、もし3パットでもされようものなら勝ちとなる。当然に逆の場合もある。パッティングはラインを読み、強さ(インパクト)加減をイメージした素振りを行ってアドレスに入りストロークする。打ったらやり直しはきかない、1回限りだから難しい。しかし、安定したストロークで思い描くラインに打ち出せ、カップインの音を聞くと、言いようのない達成感に浸れる。この安定したストロークの感覚がタッチを合わせている。日高のグリーンは硬くて速い、どのようにしてその日のタッチを合わせるかが朝の練習グリーンでの作業なのだ。

ところで、私は競技のスタート前にパットのウォームアップをする。身体の部位のテンションを全て取り除き、正しいテンポでストロークする感覚をつかむのが目的だ。早くも遅くもなく、落ち着いてストロークする感覚の習得である。だから、最初はカップというターゲットを設定しないでボールを転がす。もしも最初からカップに対してそれを行うと、外せない緊張するあまり身体のテンションがほぐれないままスタートを迎えることになる。だから、練習では滑らかなテンポを知覚することに集中する、「入れなければ」という緊張感はない。もちろん、練習の後半ではカップインを狙っている。今回のシニア選手権に限らず、そのようなことを朝のルーティンとしながら競技を楽しんでいる。最後に、競技運営に携わった委員の方々と日高CCの社員の方々、キャディさん、ご自分のプレーを中断させてしまった会員の皆様には本当に感謝申し上げます。

理事長杯を振り返って

夏井 崇



2013年に日高CCのメンバーとなりました。以降、日高CCでプレーできることが楽しくて仕方ありません。平日はなかなか休めませんので、週末がいつも楽しみで待ち遠しいという生活を送っています。

研修会にも入れていただき、知り合いもたくさん増えました。諸先輩方が大変可愛がってくださいますし、クラブの社員の皆様や、キャディーの皆様も名前と顔を覚えてくれて、いつも声をかけていただけるので、クラブで過ごす週末は本当にリラックスして楽しませていただいています。2016年に和歌山に転勤となり、2年間、ほとんど来れませんでした。ただ、その間もたまに遠征してクラブに来れば、メンバー、社員、キャディーの皆さんが「夏井さん、和歌山から来たの？調子はどう？」と声をかけていただき、大変嬉しい思いをしました。

2018年に東京に戻りましたが、仕事がとても忙しく、ラウンドの回数も減り、自分が満足できるスコアが出せない焦りを感じながら2019年を迎えました。4月から仕事が少し落ち着き、3年ぶりに日高CCでゴルフに打ち込める環境ができました。ちょうど5月の末から始まった理事長杯。今年は結果を残したいと思い臨みました。

予選は、杉山俊一さんと仲村泰昌さんと3人のラウンドでした。杉山さんは理事長杯の優勝経験者ですし、仲村さんも理事長杯の上位に勝ち進んだ経験があるとお聞きして、あやかりながらプレーさせていただいたこともあり、トップで予選通過できました。

1回戦は研修会のメンバーでとてもお上手だと知っている木元公二さんでした。2回戦は初めてで一緒にさせていただいたとても明るい本多広樹さんで

した。予選をトップ通過した勢いで何とか勝つことができました。

準決勝は、研修会の会長の石井稔晃さんでした。ゴルフのレベルでは雲の上の人です。とても緊張しましたが、石井さんからいつものように「夏井ちゃん」と明るく声をかけていただきながらのプレーで、試合を楽しむことができました。西の3番(30ホール目)で5UPとなり勝ちが見えたところで、3連続で落としてしまい「やばい」となりましたが、西の7番のバーディーで逃げ切ることができました。

決勝は、川幡康成さんです。前半こそリードしましたが、川幡さんのアイアンショットがキレキレで27ホール終わった時点で2ダウン。諦めそうになりましたが、研修会の先輩が見守る中、西の3番、4番を連続バーディーで逆転し、何とか勝ち切ることができました。

試合中は多くの方に声をかけていただき、頑張ることができました。また、キャディーの緑川さん、宮澤さん、田村さんにサポートいただいたことも優勝につながったと思います。競技開催に携わられた皆様にも改めて感謝申し上げます。

これからも日高CCのメンバーとして頑張ってまいりますので、よろしくお願いいたします。



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて昨年度は9月に第29回日本シニアオープンゴルフ選手権を開催し、出場プロ・業界関係者様他からコースの難易度・整備等々を高く評価され、無事に終了する事が出来ました。

改めまして会員の皆様方のご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

本年度は2020年東京オリンピックゴルフ競技が隣接する霞ヶ関CCで予定（7月～8月）されており、又当クラブでは8月に日本ジュニアゴルフ選手権競技（男子）を予定しています。

会員の皆様方には何かとご迷惑をお掛けすると思いますが、ご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

最後に本年も昨年同様会員の皆様方のご来場を従業員一同、心よりお待ち申し上げます。

日高カントリークラブ
支配人 松本 護



2019年日本シニアオープン選手権 を終えて

シニアオープン実行責任者
食堂・売店サービス部
小石川 幸和

この会報が会員の皆様のお手元に届く頃には既に開催後3か月以上経過し記憶も薄れていることではありますが、改めてご挨拶させて頂くことで形に残せればと思います。

大会4日間での入場者数は6,442名で内会員様のご来場はのべ524名で多くの方に会場に足を運んで頂きました。大会自体は谷口徹プロのシニアツアー初優勝で幕を閉じました。

今回の開催にあたり会員の皆様にはボランティア・チケットのご購入・広告のご協賛等多大なるご協力を頂き誠に有難うございました。厚く御礼申し上げます。また、大会期間中にプレーが出来ない等ご不便をお掛けして誠に申し訳ございませんでした。

今回の開催にあたり、松本支配人よりプロジェクト立ち上げ指示が出たのが2017年の7月でちょうど私が入社直後のことでした。ゴルフ場としては、26年前に第3回大会開催を経験しているとは言え、従業員のほぼ全員が未経験という中での船出で先ずはそれぞれの役割分担を決める前に、プロのトーナメントがどういうものなのかをスタッフ全員で理解を深めていくところからでした。私自身も前職でゴルフ業界にはいましたが、プロトーナメントは初めての経験で一からの勉強でした。

最初に取り掛かったのがコースチェックによるトーナメント仕様への準備でこちらは大野キーパーが中心となり肅々とトーナメント仕様コースへと変貌していき、結果は御覧の通り、NHK様のご協力もあり、4日間テレビ放映され「非常に綺麗なコース」というお褒めの言葉を多数頂きました。間違いなく日高カントリークラブが全国区になった瞬間でした。詳細は大野キーパーの観戦記をご覧いただければと思います。

さて、大会自体は4日間なのですが、実はその週

の月曜日からゴルフ場としては非公開の様々なイベントがあり、そちらの準備も同時進行でした。

まず、16日の月曜日はレストランにて歴代のチャンピンに敬意を表した「チャンピンズディナー」の開催です。内容としてはフレンチのフルコースを提供するのですが通常営業時には全くの無縁の料理でした。幸い栗原料理長が以前の職場でフレンチの経験があり、本番に備え、4回程メンバー様向けに予行練習をさせて頂き、当日は16名の歴代チャンピオン及び関係者の方に提供することが出来ました。フロアのスタッフもこの日を目標に様々な準備をして本番当日に備え、無事終了し会場から人がいなくなった瞬間にスタッフ全員緊張感が解かれその場に座り込むぐらいの疲労感と達成感でした。翌日はプロアマ大会の開催です。こちらショットガン形式の40組160名着席パーティー予定でほぼ未経験のイベントです。ショットガン方式におけるコースへの誘導やそれに伴うお客様のご案内、コース内3ヵ所にて軽食サービス、160名着席パーティーの対応等々全くの一からの準備でこちらは臨時営業日に予行練習を実施し本番に備えましたが問題点がたくさん見付き、本番までの軌道修正の連続でした。各セクションごとに問題点を一つずつ潰していき何とか本番までに間に合い、本番は36組になりましたが大きなトラブルもなく何とか乗り切ることが出来た次第です。特にレストランのフロアはパーティー時のスタッフが絶対的に不足し、関連コースの大相模カントリークラブからも応援スタッフに来て頂いたり、日高の他部署スタッフの応援もあり、約3時間の長丁場を無事乗り切ることが出来ました。

翌日の水曜日は指定練習日で出場プロほぼ全員が本番さながらの雰囲気となり、いよいよ本選モードに突入となります。今回、日高カントリークラブのハウスキャディの22名が初めての経験でプロ一人一人に付いてのキャディ業務となります。プロとの二人三脚で優勝を目指すという普段無い体験です。この日の為に普段使用していない電動の1バックカートを準備しテレビでよく見るトーナメントのキャディ業務をこなす為、何か月も前から通常業務が終わった後、居残りで勉強した成果が発揮される時で



す。ハウスキャディ各々の表情も緊張感でいっぱい
です。さあ、木曜からいよいよ本選スタートです。
日高市出身の清水洋一プロの活躍や所属プロの島田
プロが清水プロの帯同キャディでもある為、ギャラ
リーの方の声援も大きく大変な盛り上がりでした。
決勝ラウンドに進出したプロ66人のうち、12人の
キャディがハウスキャディとなり4日間の貴重な経
験を積むことが出来ました。4日間無事に完走し、
感極まって泣き出したりほっとしたりとマスター室
前では様々な光景がありました。これもシニアオー
プン開催の貴重な財産となったと感じます。無事最
終日を迎え、翌日23日の関係者懇親ゴルフまでがゴ
ルフ場としての大会期間であり、23日の営業終了時
には全従業員がほっとした瞬間でした。

今回のオープン競技を無事完走し、今までに無い
業務の経験が出来たこと、そして部署間にまたがる
業務の連携等一層の一体感が出来たように感じまし
た。

もしできる事なら近い将来もう一度オープン競技
を開催して今回以上の良い大会ができるものと感じ
ています。

私自身非常に貴重な経験をさせて頂き、そして会
員の皆様をはじめ多くの関係者の方にご理解、ご協
力を頂きありがとうございました。

日本シニアオープンを終えて

コース環境施設部 グリーンキーパー
大野 慎一郎

昨年行われたシニアオープンでは会員の皆様から
お褒めの言葉をいただく事が大変うれしく思っ
ております。

大きなプロの試合を行うのは従業員のほぼ全員が
経験したことがありませんでしたが、開催が決まっ
てからの3年間で各部署が準備を行い何とか成功に
結び付ける事が出来たと思います。それには各分科
委員会をはじめすべての会員の皆様のご理解とご
協力があったからだと思っています。

コース整備においてもコース委員会がオープン開

催準備に向け非常に協力的にして下さり順調に準備
を進める事が出来ました。早川コース委員長をはじめ
コース委員の皆様にコース環境部を代表して感謝
申し上げます。

さて、私達コース環境部も手探りながら準備を進
めてまいりました。フェアウェイラインの変更から
バンカーの砂入れ替え、樹木の剪定など通常管理外
のことも作業を強化し、オープン開催にふさわしい
コースになるようコース環境部一丸となって取り組
んでまいりました。昨年の年初めの気象予想では冷
夏と予想されていたので、私自身内心ガッツポーズ
をしていましたが、ふたを開けてみればそんな甘い
ことはなく予想とは真逆の記録的な猛暑となりました。
シニアオープン直前にグリーンを無くすわけに
はいかないのでコース部みんなで水を持って1日中
走り回っていたのを覚えています。その甲斐あって
か昨年もほぼノーダメージで夏越しする事ができ、
トーナメントに向け仕上げにかかる事が出来ました。

しかし、順調に準備が進みコース内もトーナメン
ト仕様となってきた大会一週前に恐れていた台風と
ゲリラ豪雨に襲われました。樹木8本を折られ、枝
葉が散乱し、綺麗に均したバンカーもすべて崩され
てしまいました。その状況からトーナメントコン
ディションへの復旧を考えると心は折れかけました
が、翌日からキャディを始めとする従業員が積極的
に枝葉などの片付けを手伝ってくれたことで作業が
大幅に進み、大会当週までには元の状態に戻す事が
出来ました。これも普段からサポートし合っている
日高だからできたことだと思います。

テレビ中継でもコースを綺麗に映していただいた
こともあり、お褒めの言葉をいただく事が増え大変
嬉しく思っております。それはコース環境部全員の
頑張りはもちろんのこと、会員の皆様とボランティ
アスタッフなど日高カントリークラブに関わる全て
の皆様のご理解とご協力があったからこそ成し得た
成功だと感じております。

最後になりますが、この貴重な経験を活かし、こ
れからも会員の皆様に誇って頂けるコースになるよ
う日々努力し整備に当たりたいと思います。

お知らせ

●ジュニアゴルファーへの取り組み

5月4日（土・祝）みどりの日に埼玉県ジュニア小学生ゴルフ大会兼関東小学生ゴルフ大会が開催されました。これからのゴルファー人口拡充を目的に今後も啓蒙活動を行ってまいります。

●第5回日高全米オープン

6月7日（金）に高速グリーン&激ピンイベントとなる日高全米オープンを開催いたしました。毎回コースセッティングは好評で期待をして多くの参加者が難しいグリーンに挑戦をされていました。

●東北応援 セタオープン

7月1日（月）に東北応援セタオープンゴルフが開催され、人気のある東北3県の賞品をご用意して、プレー終了後にスイーツとコーヒーを頂き、また生演奏も聴きながら楽しいひと時を過ごして頂きました。

●2019年関東ジュニアゴルフ選手権予選競技について

7月16日（火）関東ジュニアゴルフ選手権関東ブロック予選競技男子15歳～17歳の部（新潟県、山梨県、千葉県）が開催されました。約60名の選手が出場されました。

●人気のサイボクBBQオープン

今年も夏の暑い時期にサイボクBBQオープンゴルフを7月19日（金）、8月16日（金）に開催いたしました。昼食時は2階にバーベキュー会場をご用意して、参加者に楽しんで頂きました。

●未来のジュニアゴルファー

ジュニア育成活動を目的として8月5日（月）ゴルフ練習場連盟選抜ジュニアゴルフ大会が開催されました。これからのゴルフ界を背負う素晴らしい選手を発掘できるよう8月に恒例となっている「親と子のジュニアゴルフレッスン会」も開催いたしました。

今後も一層推進してまいります。

●幼稚園児へのゴルフ場開放について

9月30日（月）に休場日を利用して近隣の幼稚園の方々にゴルフ場を開放いたしました。当日の天気は残暑となり、また通年の初旬から下旬へと日程も変更とされた為、2園の園児が不参加ではあったものの300名を超える園児達が緑いっぱいのフェアウエイで芝生の感触を楽しんでいました。

また、急遽今回は練習場やショップを手掛けるゴルフパートナー様からの企画により一部の園児にスナックゴルフ体験を開催いたしました。今後も社会貢献活動の一環として継続してまいります。



競技報告

●2019年度関東女子倶楽部対抗決勝競技について

8月2日（金）メイプルポイントゴルフクラブに於いて、2019年度関東女子倶楽部対抗決勝競技が開催されました。

当クラブの成績は251ストロークで36クラブ中29位でした。皆様方の応援誠にありがとうございました。

成績

優勝	東千葉カントリークラブ	228ストローク
2位	鹿沼カントリー倶楽部	231ストローク
3位	湯田上カントリークラブ	231ストローク
4位	富里ゴルフ倶楽部	232ストローク
5位	成田東カントリークラブ	236ストローク

29位 日高カントリー倶楽部 251ストローク

出場選手

石本純子、柴本尚美、武内真由美、野尻ゆかり



●2019年関東アンダーハンディキャップゴルフ選手権-KGA杯-決勝競技 女子について

2019年10月29日に横浜カントリークラブ・西コースで開催されました。2019年関東アンダーハンディキャップゴルフ選手権-KGA杯-決勝競技 女子では中野めぐみ氏が43・48 91 4位入賞されました。

●2019年度（第26回）日本ミッドシニアゴルフ選手権競技について

2019年11月7日～11月8日に滝の宮カントリークラブ 別子・赤石コースで開催されました。2019年度（第26回）日本ミッドシニアゴルフ選手権競技では阿部逸朗氏が81・78 159 35位タイ、本澤顕一氏が83・91 174 103位タイでした。

●2019年度（第26回）日本グランドシニアゴルフ選手権競技について

2019年11月15日～11月16日に三好カントリー倶楽部 東コースで開催されました。2019年度（第26回）日本グランドシニアゴルフ選手権競技では澤村治道氏が81・87 57位タイでした。

クラブ記録

令和元年5月1日～令和元年11月30日までの競技

令和元年 5月

30日(木) 2019年関東グランドシニアゴルフ選手権
決勝競技 1st Round
於：東松苑ゴルフ倶楽部
澤村治道氏参加

31日(金) 2019年関東グランドシニアゴルフ選手権
決勝競技 2nd Round
於：東松苑ゴルフ倶楽部
澤村治道氏参加

5日(金) 2019年関東女子シニアゴルフ選手権
第2ブロック予選競技
於：高坂カントリークラブ 米山コース
真子美英氏、柴本尚美氏、武内真由美氏、
松岡珠美氏参加

5日(金) 2019年関東シニアゴルフ選手権
第6ブロック予選競技
於：八王子カントリークラブ
阿部逸朗氏、澤村治道氏、本澤顕一氏、
久保田俊昭氏参加

6月

11日(火) 2019年関東女子グランドシニアゴルフ選手権
決勝競技
於：桜ヶ丘カントリークラブ
柴本尚美氏参加

25日(火) 2019年関東シニアゴルフ選手権
第8ブロック予選競技
於：沼津ゴルフクラブ 愛鷹・伊豆コース
津村竜浩氏参加

28日(金) 2019年関東シニアゴルフ選手権
第3ブロック予選競技
於：嵐山カントリークラブ
岩木洋一氏参加

8日(月) 2019年関東女子シニアゴルフ選手権
第4ブロック予選競技
於：相模カンツリー倶楽部
野尻ゆかり氏参加

29日(月) 令和元年度埼玉県アンダーハンディキャップ選
手権兼関東アンダーハンディキャップゴルフ選
手権埼玉ブロック予選 男子
於：日高カントリークラブ
谷島稔氏参加

29日(月) 令和元年度埼玉県アンダーハンディキャップ選
手権兼関東アンダーハンディキャップゴルフ選
手権埼玉ブロック予選 女子
於：日高カントリークラブ
中野めぐみ氏、今平正美氏、大熊祐子氏、
成田弓子氏、喜早尚子氏参加

7月

1日(月) 2019年関東シニアゴルフ選手権
第2ブロック予選競技
於：取手国際ゴルフクラブ 西コース
赤坂晋介氏、木元公二氏、金森圭史朗氏、
松林太郎氏参加

8月

19日(月) 2019年関東ミッドアマチュアゴルフ選手権
第2ブロック予選競技
於：森林公園ゴルフ倶楽部
津村竜浩氏参加

26日(月) 2019年関東ミッドシニアゴルフ選手権
第2ブロック
於：川越カントリークラブ 中・西コース
澤村治道氏参加

26日(月) 2019年関東ミッドシニアゴルフ選手権
第3ブロック
於：南総カントリークラブ 東コース
本澤顕一氏参加

30日(金) 2019年関東ミッドシニアゴルフ選手権
第4ブロック
於：東京五日市カントリー倶楽部 西・南コース
阿部逸朗氏、本藤利一氏、青木基秀氏参加

9月

3日(火) 2019年関東女子ミッドアマチュアゴルフ選手権
第4ブロック予選競技
於：清川カントリークラブ
野尻ゆかり氏参加

10月

7日(月) 2019年関東ミッドシニアゴルフ選手権
決勝競技 1st Round
於：初穂カントリークラブ
阿部逸朗氏、本澤顕一氏、本藤利一氏参加

7日(月) 2019年関東ミッドシニアゴルフ選手権
決勝競技 2nd Round
於：初穂カントリークラブ
本澤顕一氏、阿部逸朗氏、本藤利一氏参加

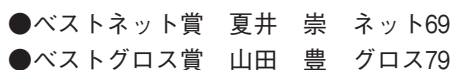
29日(火) 2019年関東アンダーハンディキャップゴルフ選手権
ーKGA杯ー決勝競技
於：横浜カントリークラブ 西コース
大熊祐子氏、今平正美氏、中野めぐみ氏参加

11月

7日(木) 2019年度(第26回)日本ミッドシニアゴルフ
選手権競技
於：滝の宮カントリークラブ 別子・赤石コース

14日(木) 2019年度(第26回)日本グランドシニアゴルフ
選手権競技
於：三好カントリー倶楽部 東コース

(令和元年6月16日)



(令和元年11月3日)



竹内 貴広氏

●メダリスト賞 竹内貴広 114S

シニア選手権

(令和元年9月8日)

阿部 逸朗

本澤 顕一

阿 部
4 - 2

本藤 利一

横田 浩

本 藤
2UP

阿 部
5 - 4



阿部 逸朗氏

●メダリスト賞 本藤利一 73S





競技記録

〔競技成績と入賞者〕

みどりの日杯

元年5月4日（土）

参加者 64名

18H・S 東・西 A.G



梶田昌興氏

優勝	梶田昌興	50	48	98	36	62
2位	木下 清	42	45	87	17	70
3位	馬場弘子	51	49	100	30	70
4位	山田隆久	45	47	92	21	71
5位	海老沢正行	51	45	96	24	72

グランドシニア選手権

令和元年5月5日（日）

参加者 22名

36H・S 東・西・東・西 A.G



野口 譲氏

優勝	野口 譲	86	81	167
2位	石井富夫	82	86	168
3位	杉山俊一	80	93	173
4位	古菅君夫	83	92	175
5位	上野孝二	86	89	175

日高研修会

元年5月5日（日）

参加者 17名

27H・S 東・西・南 A.G



澤村治道氏

優勝	澤村治道	43	43	36	122
2位	津村竜浩	38	46	40	124
3位	金森圭史朗	46	42	40	128
4位	山崎隆二	43	45	42	130
5位	夏井 崇	46	42	42	130

後続組を待たせぬよう、いつも気を配ろう

月 例 杯 A

元年5月12日（日）

参加者 61名

18H・S 東・西 A.G



齊藤吉信氏

優勝	齊藤吉信	41	42	83	14	69
2位	野口 譲	40	44	84	13	71
3位	中村泰彦	45	44	89	17	72
4位	金 永植	44	40	84	12	72
5位	宮崎 徹	42	44	86	13	73

月 例 杯 B

元年5月12日（日）

参加者 63名

18H・S 西・南 A.G



内藤大介氏

優勝	内藤大介	44	39	83	16	67
2位	堀田和彦	54	50	104	34	70
3位	波多野恒則	48	49	97	27	70
4位	小林一子	50	46	96	25	71
5位	大西哲夫	54	51	105	34	71

木 曜 杯

元年5月16日（木）

参加者 24名

18H・S 東・西 B.G



梶田昌興氏

優勝	梶田昌興	47	47	94	35	59
2位	服部正幸	46	44	90	26	64
3位	松岡玉樹	43	44	87	21	66

日高女子研修会

元年5月19日（日）

参加者 18名

18H・S 東・西 A.G



今平正美氏

優勝	今平正美	48	51	99	21	78
2位	武内真由美	44	45	89	11	78
3位	中野めぐみ	49	51	100	21	79
4位	野尻ゆかり	42	45	87	8	79
5位	田中千枝子	46	51	97	17	80

白百合杯

元年6月4日(火)

参加者 17名

18H・S 東・西 A.G



中野めぐみ氏

優勝	中野めぐみ	48	48	96	21	75
2位	小坂暁美	49	47	96	19	77
3位	小菅ミチ	47	47	94	16	78

日高研修会

元年6月30日(日)

参加者 26名

18H・S 東・西 A.G



水野潤一氏

優勝	水野潤一	39	38	77
2位	赤坂晋介	39	40	79
3位	林雅俊	40	40	80
4位	永田秀行	41	40	81
5位	澤村治道	40	41	81

月例杯 A

元年6月16日(日)

参加者 55名

18H・S 南・東 A.G



飯田貴昭氏

優勝	飯田貴昭	40	42	82	16	66
2位	鬼塚義久	40	38	78	12	66
3位	小林直樹	42	40	82	15	67
4位	澤村治道	37	40	77	9	68
5位	井上博文	40	44	84	15	69

日高女子研修会

元年7月10日(水)

参加者 12名

18H・S 東・西 B.G



真子美英氏

優勝	真子美英	38	40	78	11	67
2位	大熊祐子	43	47	90	18	72
3位	植野葉子	46	42	88	16	72
4位	柴本尚美	42	40	82	9	73
5位	今平正美	46	48	94	20	74

月例杯 B

元年6月16日(日)

参加者 62名

18H・S 東・西 A.G



青山宏美氏

優勝	青山宏美	49	50	99	32	67
2位	狩野裕昭	53	45	98	31	67
3位	上野治久	44	47	91	22	69
4位	三宅信一	49	45	94	24	70
5位	中村仁	49	49	98	28	70

月例杯 A

元年7月14日(日)

参加者 30名

18H・S 西・南 B.G



福島要一氏

優勝	福島要一	42	39	81	14	67
2位	齊藤吉信	40	40	80	12	68
3位	木元公二	40	38	78	9	69
4位	永田秀行	42	37	79	10	69
5位	山根大	42	43	85	15	70

日高女子研修会

元年6月23日(日)

参加者 13名

18H・S 東・西 B.G



武内真由美氏

優勝	武内真由美	42	39	81	11	70
2位	植野葉子	44	46	90	17	73
3位	柴本尚美	41	43	84	9	75
4位	大熊祐子	50	45	95	18	77
5位	小峰利恵	41	43	84	7	77

月例杯 B

元年7月14日(日)

参加者 25名

18H・S 南・東 B.G



鬼丸卓哉氏

優勝	鬼丸卓哉	42	44	86	20	66
2位	半田武	45	51	96	27	69
3位	小野真	42	45	87	18	69
4位	吉岡茂	49	47	96	25	71
5位	荒井一	41	51	92	20	72

埼玉県知事杯

元年7月21日(日)

参加者 57名

18H・S 東・西 A.G



石井稔晃氏

優勝	石井 稔晃	38	36	74	8	66
2位	木下 清	41	43	84	17	67
3位	池田 正樹	40	42	82	13	69
4位	本澤 顕一	40	36	76	6	70
5位	上野 一秋	47	48	95	24	71

日高研修会

元年8月11日(日)

参加者 21名

18H・S 東・西 A.G



林 雅俊氏

優勝	林 雅俊	39	39	78
2位	津村 竜浩	43	36	79
3位	石井 稔晃	39	40	79
4位	高橋 昌美	40	40	80
5位	佐藤 嘉友	44	37	81

日高研修会

元年7月28日(日)

参加者 22名

18H・S 東・西 B.G



林 雅俊氏

優勝	林 雅俊	35	38	73
2位	赤坂 晋介	36	39	75
3位	夏井 崇	40	41	81
4位	松林 太一郎	43	41	84
5位	金森 圭史朗	40	44	84

日高研修会

元年9月1日(日)

参加者 21名

27H・S 東・西・南 B.G



林 雅俊氏

優勝	林 雅俊	38	41	36	115
2位	澤村 治道	38	41	39	118
3位	石井 稔晃	43	39	38	120
4位	永田 秀行	41	41	39	121
5位	高橋 昌美	42	42	37	121

月例杯 A

元年8月4日(日)

参加者 48名

18H・S 東・西 B.G



町田輝三氏

優勝	町田 輝三	42	41	83	14	69
2位	木元 公二	38	40	78	9	69
3位	小宮 隆	43	41	84	13	71
4位	石井 稔晃	42	36	78	7	71
5位	飯田 貴昭	44	42	86	15	71

木曜杯

元年9月5日(木)

参加者 18名

18H・S 東・西 B.G



國井 隆氏

優勝	國井 隆	41	42	83	13	70
2位	北脇 裕	45	48	93	22	71
3位	柴田 徳次郎	48	42	90	19	71

月例杯 B

元年8月4日(日)

参加者 46名

18H・S 西・南 B.G



鴨下隆一氏

優勝	鴨下 隆一	51	49	100	32	68
2位	成田 弓子	44	45	89	20	69
3位	荒野 泰男	48	41	89	19	70
4位	中村 仁	50	46	96	26	70
5位	荒井 啓道	51	39	90	20	70

敬老の日杯(グランドシニアの部)

元年9月8日(日)

参加者 24名

18H・S 西・南 B.G



橋本 宏氏

優勝	橋本 宏	47	42	89	25	64
2位	佐藤 公雄	39	41	80	15	65
3位	荒野 泰男	43	42	85	18	67
4位	佐藤 和善	48	48	96	28	68
5位	柳本 保武	50	49	99	29	70

敬老の日杯(シニアの部)

令和元年9月8日(日)
規定人数に満たなかった為不成立

日高女子研修会

元年9月29日(日)
参加者 14名
18H・S 東・西 A.G



大熊祐子氏

優勝	大熊祐子	47	47	94	18	76
2位	柴本尚美	42	43	85	9	76
3位	今平正美	49	48	97	20	77
4位	小峰利恵	44	42	86	8	78
5位	石本純子	45	45	90	12	78

敬老杯(シニア)(平・家)

元年9月10日(火)
参加者 29名
18H・S 東・西 A.G



服部正幸氏

優勝	服部正幸	49	48	97	28	69
2位	横田圭一郎	47	43	90	18	72
3位	渡邊 勲	49	46	95	22	73
4位	柳澤 稔	43	42	85	10	75
5位	石田敏彦	45	47	92	16	76

白百合杯

元年10月1日(火)
参加者 25名
18H・S 東・西 B.G



根本亜津子氏

優勝	根本亜津子	50	60	110	37	73
2位	大熊祐子	46	47	93	18	75
3位	亀嶋 智子	44	57	101	26	75

月例杯 A

元年9月29日(日)
参加者 58名
18H・S 西・南 A.G



辻 隆次氏

優勝	辻 隆次	41	39	80	13	67
2位	本多広樹	45	38	83	14	69
3位	永田秀行	40	40	80	10	70
4位	齊藤吉信	44	39	83	12	71
5位	尾澤哲郎	43	43	86	15	71

日高研修会

令和元年10月20日(日)
参加者 17名
27H・S 東・西・南 B.G



高橋昌美氏

優勝	高橋昌美	40	39	38	117
2位	松澤秀俊	43	43	37	123
3位	澤村治道	44	44	35	123
4位	大山 博	45	42	37	124
5位	夏井 崇	45	40	40	125

月例杯 B

元年9月29日(日)
参加者 62名
18H・S 南・東 A.G



荒野泰男氏

優勝	荒野泰男	40	45	85	19	66
2位	鬼丸卓哉	43	43	86	20	66
3位	柳本保武	44	53	97	30	67
4位	岸野 洋	41	48	89	21	68
5位	鴨下隆一	52	50	102	34	68

月例杯 A

令和元年10月27日(日)
参加者 48名
18H・S 西・南 B.G



宮城眞一氏

優勝	宮城眞一	44	34	78	9	69
2位	小山純子	40	45	85	16	69
3位	津村竜浩	38	39	77	7	70
4位	町田輝三	40	44	84	13	71
5位	米瀬淳二	42	42	84	13	71

月 例 杯 B

令和元年10月27日（日）

参加者 58名

18H・S 東・西 B.G



堀田和彦氏

優勝	堀田和彦	52	51	103	36	67
2位	赤羽哲郎	46	47	93	24	69
3位	田中丸起久雄	48	58	106	36	70
4位	山岡昭治	47	45	92	22	70
5位	鴨下隆一	54	49	103	33	70

年齢別競技(60～69歳)

令和元年11月3日（日）

参加者 14名

18H・S 西・南 B.G



瀧島正男氏

優勝	瀧島正男	49	49	98	28	70
2位	三宅信一	46	49	95	23	72
3位	松岡玉樹	46	47	93	21	72
4位	青山宏美	52	48	100	27	73
5位	國分裕司	44	42	86	13	73

日高女子研修会

令和元年10月30日（水）

参加者 8名

18H・S 東・西 A.G



武内真由美氏

優勝	武内真由美	42	42	84	11	73
2位	小峰利恵	39	46	85	8	77
3位	真子美英	45	42	87	10	77
4位	柴本尚美	42	46	88	9	79
5位	小菅ミチ	48	49	97	16	81

年齢別競技(70歳以上)

令和元年11月3日（日）

参加者 28名

18H・S 南・東 B.G



小林一于氏

優勝	小林一于	44	42	86	25	61
2位	橋本 宏	41	46	87	25	62
3位	永田 允	45	44	89	26	63
4位	佐藤公雄	37	43	80	16	64
5位	長田之孝	42	41	83	19	64

年齢別競技(59歳以下)

令和元年11月3日（日）

規定人数に満たなかった為不成立

ホール・イン・ワン



令和元年5月1日～令和元年10月末日

氏 名	区 分	期 日	グリーン	ホ ー ル
小 出 和 良	正 会 員	R1.7.19	A グリーン	東6番
大 島 秀 二	正 会 員	R1.8.10	B グリーン	東2番

会員のご紹介

(令和元年5月1日～令和元年10月31日)

(50音順)

新入会員

<正会員>



秋 葉 浩 二 53歳 (法人)

自 宅 東京都東久留米市
勤務先 (株)大協工業
推薦保証人 富田 武
推薦人 秋山 賢一



伊 藤 隆 弘 57歳 (個人)

自 宅 埼玉県狭山市
勤務先 (株)アイトップ
推薦保証人 松本 二三男
推薦人 杉瀬 直樹



浅 見 郁 樹 60歳 (個人)

自 宅 埼玉県春日部市
勤務先 東日本旅客鉄道(株)
推薦保証人 長濱 正信
推薦人 大川 博士



稲 垣 裕 67歳 (個人)

自 宅 神奈川県横浜市青葉区
推薦保証人 伊東 輝昌
推薦人 野崎 昭司



足 立 淳 56歳 (個人)

自 宅 神奈川県横浜市戸塚区
勤務先 鹿島建設(株)
推薦保証人 下田 正義
推薦人 大村 健太郎



今 林 泰 52歳 (法人)

自 宅 神奈川県横浜市戸塚区
勤務先 コスモ石油(株)
推薦保証人 村野 志朗
推薦人 萱場 道仁



石 田 直 紀 49歳 (個人)

自 宅 埼玉県入間市
勤務先 司法書士石田事務所
推薦保証人 西島 武彦
推薦人 石田 耕



岩 間 信 憲 46歳 (法人)

自 宅 東京都新宿区
勤務先 (株)日本直販総本社
推薦保証人 岩間 理加
推薦人 岩間 建二郎



石 原 康 広 54歳 (法人)

自 宅 東京都小金井市
勤務先 加賀電子(株)
推薦保証人 根本 光夫
推薦人 由井 好明



上 田 浩太郎 46歳 (法人)

自 宅 東京都文京区
勤務先 萬世建設(株)
推薦保証人 北川 政知
推薦人 田中 秀明



大江 克典 62歳（個人）

自 宅 東京都目黒区
勤務先 イワキ(株)
推薦保証人 大江 麻里子
推薦人 西川 洋治



菊池 太志 57歳（法人）

自 宅 東京都文京区
勤務先 ウィンテック(株)
推薦保証人 野崎 昭司
推薦人 高橋 義昭



大 瀧 克 仁 47歳（個人）

自 宅 東京都国分寺市
勤務先 公認会計士あずさ監査法人
推薦保証人 久保 武
推薦人 細沼 謙久



木 下 暢 起 61歳（法人）

自 宅 埼玉県所沢市
勤務先 (株)ホーム社
推薦保証人 北畠 輝幸
推薦人 隅野 叙雄



大 谷 浩 62歳（個人）

自 宅 埼玉県所沢市
勤務先 (株)アイ・エヌ・シー・エンジニアリング
推薦保証人 大和 徹人
推薦人 時田 昌久



木 村 俊 輔 55歳（法人）

自 宅 東京都江東区
勤務先 JXTGエネルギー(株)
推薦保証人 細川 利彦
推薦人 内藤 潔



大 野 孝 男 66歳（法人）

自 宅 埼玉県飯能市
勤務先 飯能信用金庫
推薦保証人 大河原 茂夫
推薦人 大河原 せつ子



木 村 素 子 60歳（個人）

自 宅 東京都板橋区
勤務先 アールシー建築デザイン(株)
推薦保証人 岩崎 恒夫
推薦人 宮本 英雄



小山田 純 59歳（法人）

自 宅 東京都港区
勤務先 東ソー(株)
推薦保証人 菅田 光孝
推薦人 正岡 英俊



倉 沢 延 寿 48歳（法人）

自 宅 埼玉県川越市
勤務先 倉沢建設(株)
推薦保証人 平野 伊助
推薦人 福島 要一



加 藤 秀 康 50歳（法人）

自 宅 東京都練馬区
勤務先 JXTGエネルギー(株)
推薦保証人 細川 利彦
推薦人 橋本 宏



黒 沼 和 彦 55歳（法人）

自 宅 埼玉県朝霞市
勤務先 大樹生命保険(株)
推薦保証人 大河原 茂夫
推薦人 伊東 輝昌



小久保 憲 二 60歳（法人）
 自 宅 埼玉県さいたま市浦和区
 勤務先 Meiji Seikaファルマ(株)
 推薦保証人 左座 理郎
 推薦人 持留 親人



土 橋 代 幸 58歳（法人）
 自 宅 埼玉県久喜市
 勤務先 (株)デルフィス
 推薦保証人 橋本 宏
 推薦人 早川 喜弘



小 林 達 也 53歳（法人）
 自 宅 埼玉県日高市
 勤務先 小林建設工業(株)
 推薦保証人 内藤 潔
 推薦人 早川 喜弘



西 井 敏 次 63歳（法人）
 自 宅 埼玉県飯能市
 勤務先 (株)旭新
 推薦保証人 杉瀬 直樹
 推薦人 和多島 潔



澤 新三郎 62歳（個人）
 自 宅 東京都練馬区
 勤務先 大成建設(株)
 推薦保証人 荻野 裕朗
 推薦人 荻野 敏行



野 田 秀 一 49歳（個人）
 自 宅 埼玉県所沢市
 勤務先 三成研機(株)
 推薦保証人 早川 喜弘
 推薦人 野田 功



新 地 挙 雄 51歳（法人）
 自 宅 東京都西東京市
 勤務先 東京海上日動火災保険(株)
 推薦保証人 山次 信
 推薦人 垣谷 直人



藤 井 まさみ 47歳（個人）
 自 宅 埼玉県さいたま市北区
 勤務先 藤井内科医院
 推薦保証人 早川 喜弘
 推薦人 橋本 宏



鈴 木 正 信 53歳（個人）
 自 宅 東京都渋谷区
 勤務先 清水建設(株)
 推薦保証人 上野 孝二
 推薦人 上野 勝久



藤久保 力 也 56歳（法人）
 自 宅 埼玉県上尾市
 勤務先 安田不動産(株)
 推薦保証人 米川 忠男
 推薦人 藤田 信二



張 士 洛 59歳（法人）
 自 宅 東京都大田区
 勤務先 (株)日本能率協会マネジメントセンター
 推薦保証人 木内 守
 推薦人 山室 晋也



辺 見 直 樹 54歳（個人）
 自 宅 東京都小金井市
 勤務先 信金中央金庫
 推薦保証人 角山 富雄
 推薦人 小山 明宏



松井 義文 44歳（法人）

自 宅 千葉県松戸市
勤務先 三井・ダウ ポリケミカル(株)
推薦保証人 伊東 輝昌
推薦人 豊田 敏久



水村 喜一郎 50歳（個人）

自 宅 埼玉県川越市
勤務先 (株)ケイ・エム
推薦保証人 大河原 茂夫
推薦人 大河原 せつ子



松本 直樹 48歳（法人）

自 宅 東京都杉並区
勤務先 松本興産(株)
推薦保証人 山根 大
推薦人 松岡 則之



三村 康彦 56歳（法人）

自 宅 東京都大田区
勤務先 豊通ケミプラス(株)
推薦保証人 伊東 輝昌
推薦人 山下 修平



間 渕 清 貴 59歳（個人）

自 宅 東京都豊島区
勤務先 日本イーライ・リリー(株)
推薦保証人 角山 富雄
推薦人 小山 明宏



諸岡 威之 55歳（法人）

自 宅 埼玉県さいたま市中央区
勤務先 アポロビルサービス(株)
推薦保証人 富田 武
推薦人 大山 博



丸田 元太 47歳（法人）

自 宅 東京都武蔵野市
勤務先 (株)タクマ
推薦保証人 内藤 潔
推薦人 松村 史朗



渡辺 規人 62歳（個人）

自 宅 埼玉県所沢市
勤務先 中野倉庫運輸(株)
推薦保証人 吉川 洋志
推薦人 檜垣 浩



水田 貴朗 59歳（個人）

自 宅 東京都杉並区
勤務先 (株)TBSテレビ
推薦保証人 今尾 正純
推薦人 江花 昭彦

～エチケット・マナー（打込み）について～

前組及び隣接するコースへ打込んだ場合はファ어의掛声を徹底し、打込プレーヤーへの謝罪をするようお願い致します。

※グリーン手前30Y以内にボールが飛んだ場合は打込みとなります。

エチケット・ハウス・フェローシップ委員会

<平日会員>



伊 西 祐 一 76歳（個人）

自 宅 東京都東大和市
勤務先 (株)実栄
推薦保証人 雲所 誠治
推薦人 馬場 常正



渋谷 恒 雄 64歳（個人）

自 宅 埼玉県川崎市
勤務先 渋谷電通工業(株)
推薦保証人 栗原 貞夫
推薦人 湯澤 俊



井 上 毅 73歳（個人）

自 宅 東京都中野区
推薦保証人 福谷 勝匡
推薦人 近藤 邦夫



下 島 弘 67歳（法人）

自 宅 東京都練馬区
勤務先 (株)Moon Rabbit
推薦保証人 小宮 隆
推薦人 蓑輪 浩



川 口 高 史 72歳（個人）

自 宅 埼玉県川越市
勤務先 川口電設(株)
推薦保証人 平野 伊助
推薦人 小名木 治平



西 口 恭 彦 59歳（個人）

自 宅 神奈川県足柄上郡
勤務先 日本製紙(株)
推薦保証人 杉瀬 直樹
推薦人 和多島 潔



神 戸 滋 雄 57歳（個人）

自 宅 東京都世田谷区
勤務先 三菱UFJ不動産販売(株)
推薦保証人 植屋 光之
推薦人 赤坂 慶太



平 林 昌 樹 49歳（個人）

自 宅 東京都杉並区
勤務先 (株)博報堂
推薦保証人 角山 富雄
推薦人 小山 明宏



清 永 崇 司 67歳（個人）

自 宅 東京都小平市
勤務先 イオンマーケティング(株)
推薦保証人 杉瀬 直樹
推薦人 市川 昌広



松 本 珍男子 85歳（個人）

自 宅 埼玉県狭山市
推薦保証人 杉瀬 直樹
推薦人 山村 章嘉



黒 澤 義 弘 56歳（個人）

自 宅 東京都杉並区
勤務先 かどや製油(株)
推薦保証人 角田 雄彦
推薦人 比留間 邦夫



湊 谷 敏 一 49歳（個人）

自 宅 東京都千代田区
勤務先 マリナー・ジャパン
推薦保証人 伊東 輝昌
推薦人 青本 健作



森 田 英 明 57歳（個人）

自 宅 東京都清瀬市
勤務先 所沢市役所
推薦保証人 冨田 武
推薦人 秋山 賢一



山 下 誠 一 60歳（個人）

自 宅 東京都渋谷区
勤務先 (株)東光高岳
推薦保証人 緑川 喜美雄
推薦人 橋本 宏



矢 澤 高 伸 49歳（法人）

自 宅 埼玉県狭山市
勤務先 大日本パックス(株)
推薦保証人 大河原 茂夫
推薦人 内藤 潔



渡 辺 敦 夫 49歳（個人）

自 宅 東京都大田区
勤務先 東京海上日動火災保険(株)
推薦保証人 山次 信
推薦人 垣谷 直人



八 十 義 則 63歳（個人）

自 宅 神奈川県川崎市中原区
勤務先 日本土地建物(株)
推薦保証人 武内 護
推薦人 武内 真由美

期 間 会 員

正会員	足 立 昭	正会員	野 田 功
正会員	石 田 耕	平日会員	湊 谷 淳 子

【登録者数 44名 令和元年10月31日現在】

期間会員とは

在籍5年以上、満70歳以上の会員が会員権を配偶者、子、孫へ贈与した場合に、
期間会員として8年間会員の権利を行使することができる。期間会員は年会費免除。

家 族 会 員

輿水 洋子	武内 健二
-------	-------

【登録者数 61名 令和元年10月31日現在】

家族会員とは

平日、土曜日及び平日扱いの祝日は会員としてコースを使用することができる。

資格：会員の配偶者、満12歳以上25歳未満の子または孫。（入会審査、入会金、年会費が必要）

退 会 会 員

< 正会員 >

青 木 貞 夫	秋 山 修一郎	伊 藤 昭	稲 垣 義 巳	井 上 仲 七
岩 間 建二郎	大 木 美 徳	岡 部 聰	奥 村 真 悟	糟 谷 幸 則
加 藤 仁 美	鎌 田 博 夫	萱 場 道 仁	木 内 昭 子	日 下 幸 雄
倉 沢 寿 朗	坂 上 庄 平	坂 本 潔	塩 野 久 義	鈴 木 英 昭
高 木 繁	高 橋 義 昭	武 田 勉	竹 中 弘	谷 合 学
谷 口 忠 男	豊 田 敏 久	中 井 昌 幸	露 谷 聡一郎	細 井 伸 二
細 川 利 彦	松 尾 修 吾	松 村 史 朗	村 田 昭 夫	持 留 親 人
山 岸 敦	山 下 修 平	山 田 保		

< 平日会員 >

居 川 浩 嗣	加 納 敬二郎	小 峰 喜和子	佐 伯 和 弘	高 野 白 根
高 橋 一 美	出 口 友 子	寺 崎 敏 行	寺 田 ひとみ	寺 田 文 二
並 木 敏 子	裴 廷 鏑	箕 輪 忠 浩	諸 岡 薫	山 本 三 郎
横 田 佳 郎				

< 会員名簿掲載事項訂正 >

会員名簿に変更がございましたのでお知らせいたします。

正・法	井田 真介	自宅住所	〒164-0002 中野区上高田3-36-3	03-6886-4855
平・個	田草川萬里子	自宅住所	〒177-0041 練馬区石神井町2-14-1	2109
平・個	渡邊 勲	自宅住所	〒157-0066 世田谷区成城7-17-5	501

理事会議事録

日 時 令和元年5月19日(日)午前8時20分

場 所 クラブハウス 第2食堂会議室

出席理事 泉田 保夫、岩崎 徳雄、大河原茂夫、
大竹 茂、澤村 治道、鳶田 良彦、
高橋 正孝、内藤 潔、野崎 昭司、
橋本 宏、早川 喜弘、松本 護、
宮島 壯太、安田 望、山崎 敏雄

高橋理事長が議長となり、議題の審議に入った。

議 題

1. 入会審査

正会員個人5名、法人7名、平日会員個人5名、法人2名及び家族会員1名、合計20名の入会希望者について推薦理事より推薦理由の説明があり、審査プレーの結果が報告された。

審議の結果、20名全員の入会が承認された。また期間会員1名の登録が承認された。

報告事項

1. 分科委員会報告

●コース委員会——早川理事

—コースの状況は、3月から4月にかけて雨量が少なく、また低い気温のため芽吹きが悪かったが、これから良くなっていく。

—南3番のBグリーン右手前林帯の伐採およびバンカー移動、改修について検討する。

—南4番の改修工事が進行している。

—西8番の右の林の木の根の露出に対しテスト的にウッドチップを撒いて対応する。

—残りヤードの表示をグリーンセンターからエッジ表示に変更する提案があり、今後、競技・ルール委員会と共に協議していく。

—東6番の日本シニアオープンで使用するグリーンについて西2番からの打ち込みを考慮してAグリーンに戻すこととなった。

●競技委員会——澤村理事

—悪天候時の競技開催について競技委員が来れな

い場合、支配人に決定権を委ねることにした。

—南5番に関するローカルルールに誤りがあるため、今後、変更していく。

—関東男子倶楽部対抗競技予選は23倶楽部中12位であった。

—2月3日に新しいゴルフ規則の説明会が開催され、70名以上の出席者があった。

●ハンディキャップ委員会——鳶田理事

—月例競技におけるAクラス、Bクラス区分けについて見直しを検討していく。

●キャディ委員会——安田理事

—新しい夏用の制服を7月から使用していく。

—新卒キャディの研修について報告があった。

—スロープレー防止についてエチケット・フェローシップ・ハウス委員会と協力して対策を講じていきたい。

●エチケット・フェローシップ・ハウス委員会

——大竹理事

—委員のマーシャルカー巡回が一巡した。引き続き、スロープレー対策を検討していく。

2. 高橋理事長より以下の報告があった。

—ゴルフ規則の改定は順調に定着してきている。

—全世界を網羅したワールドHDCCPシステムが今後、構築される。

—関東女子アマ競技で当クラブで練習しているジュニア選手が優勝した。

3. 松本理事より以下の報告があった。

—3月までは来場が順調に推移したが、4月に入り天候の影響もあり、来場は不調であった。

—シニアオープンの広告協賛について各委員会から協賛の申し出があった。

4. 山崎理事より定時・臨時株主総会の決議事項について報告があった。

以上、本日の議題審議を終了し、上記の経過及び結果を証するため議事録を作成し、署名者を指定のうえ、記名捺印する。

令和元年5月19日

日高カントリークラブ 理事 橋本 宏
理事 早川 喜弘

日時 令和元年7月15日(月)午前8時15分
場所 クラブハウス 第2食堂会議室
出席理事 泉田 保夫、岩崎 徳雄、大河原茂夫、
澤村 治道、鳶田 良彦、高橋 正孝、
内藤 潔、野崎 昭司、橋本 宏、
早川 喜弘、松本 護、山崎 敏雄
欠席理事 大竹 茂、安田 望

高橋理事長が議長となり、議題の審議に入った。

議 題

1. 入会審査

正会員個人5名、法人10名、平日会員個人4名、合計19名の入会希望者について推薦理事より推薦理由の説明があり、審査プレーの結果が報告された。

審議の結果、19名全員の入会が承認された。また会員1名が条件付きで承認された。

2. 冬期優待について

松本理事から令和2年1月から実施される予定の冬期優待の概要の報告があり、審議の結果、優待案は承認された。

3. 2020年競技日程について

澤村理事から2020年の競技日程について変更点を中心に報告があり、通年の1月から12月の表記に加え再来年1月までにすることとし、競技日程原案は承認された。

4. オリンピック開催に伴う霞ヶ関CCのメンバー受け入れについて

松本理事より2020年4月1日から10月末日の間、オリンピック開催において霞ヶ関CCよりメンバーの受け入れ要請があり、曜日及び組数を制限して協力していく事の説明があり承認された。

報告事項

1. 分科委員会報告

●コース委員会——早川理事

—コースの状況は、5月から6月にかけて断続的な雨の影響の為、また日照不足で藻が出てきている。ティ及びフェアウエーは病気が出ているが、薬剤の散布と日照により徐々に良くなっていく。

—東9番のBグリーン側、西9番Aグリーン側に日本シニアオープンで使用する施設を配置する為、若干の松の手入れをしている。又、テレビ放映地点の西4番バンカーは見栄え良く整備する。

—南4番の拡張工事は現在も進行中である。

—西8番の右の林帯に対しウッドチップを止め、数本を伐採して新たな芝を撒いて対応した。

—マスター室前のカート道路及び東7番ティ横の道路は改修工事中、又西6番ティのカート道路を整備していく。

—距離のあるミドルホールの残り200ヤード表示のボールを新設する提案があり、今後、競技・ルール委員会と共に協議していく。

—今後の検討課題は東2番Bグリーン、南8番池の改修、又アプローチ場に両側使用である。

●競技委員会——澤村理事

—関東女子倶楽部対抗競技予選は3位入賞となり山梨県で行われる決勝に出場となる。

—南5番に関するローカルルールは、今後も検討していく。

—月例競技で入賞された方の賞品授与の規定をゴルフ場内に居れば授与をする。又、賞品内容の見直し(商品券等)についても検討課題である。

—日本シニアオープンボランティア募集に数名の協力があつた。

—日高研修会の入会審査規定の見直しについて意見が某会員からあり、慎重に審議した結果、変更は行わない事の決議となった。

●ハンディキャップ委員会——鳶田理事

—月例競技におけるA、Bクラス区分けについて、参加者は均一であり今後も検証をしていく。

—月例競技におけるAクラス、Bクラス区分けに

について見直しを検討していく。

- 来期、ワールドハンディキャップシステムの開始に伴い詳細が解り次第報告をしていく。
- 日本シニアオープン広告協賛の依頼を行った。
- キャディ委員会——松本理事
 - 新しい夏用の制服の着用を7月1日より開始した。
 - 新卒キャディ1名が、研修期間を終了し、現在の状況報告があった。
- エチケット・フェローシップ・ハウス委員会——松本理事
 - スロープレー防止について他の委員会と協力して対策を講じていく。

2. 松本理事より以下の報告があつた。

- 5月に行われた来場者のアンケート調査の結果について報告があった。
- 9月に近隣の幼稚園児へのゴルフ場開放日決定の報告があった。

3. 高橋理事長より以下の報告があった。

- 一関東ゴルフ連盟の理事長を6月28日開催の総会
において任期満了で退任した。今後は理事とし
て在任していく。

以上、本日の議題審議を終了し、上記の経過及び結果を証するため議事録を作成し、署名者を指定のうえ、記名捺印する。

令和元年7月15日

日高カントリークラブ 理事 松本 護
理事 山崎 敏雄

高橋理事長が議長となり、議題に入る前の冒頭に第29回日本シニアオープンゴルフ選手権競技が無事に終了した事の報告があった。次回の会議に於いて収支報告を行う事の報告があった。

その後議題の審議に入った。

議 題

1. 入会審査

正会員個人8名、法人8名、平日会員個人5名、法人1名、合計22名の入会希望者について推薦理事より推薦理由の説明があり、審査プレーの結果が報告された。

審議の結果、22名全員の入会が承認された。また期間会員3名の登録が承認された。

2. 誕生月優待について

- 一松本理事より来期実施される誕生月優待について概要説明があり、審議の結果、優待案は承認された。

報告事項

1. 分科委員會報告

- コース委員会——早川理事
—日本シニアオープン開催準備の為、委員会は開催されていないが、来場されたお客様やテレビ放映を觀られた方から松の整備並びにコースセッティングに高評価のご意見を頂いた。
- 競技委員会——澤村理事
—日本シニアオープン開催に伴い、当委員の全ての方がボランティアとして協力をした。
—月例競技賞品の変更が決定された。継続的に詳細について審議をしていく。
—8月2日に開催された関東女子倶楽部対抗決勝競技の結果報告。
—10月7日(月)に日本カントリークラブに於いて埼玉地区KGA加盟倶楽部シニア懇親倶楽部対抗競技が開催される。
- ハンディキャップ委員会——鳶田理事
—未開催の為、特に無し。
- キャディ委員会——安田理事
—9月から新しい制服を使用しているが賛否両論

日 時 令和元年9月29日(日)午前8時15分

場 所 クラブハウス 第2食堂会議室

出席理事 泉田 保夫、岩崎 徳雄、大河原茂夫、
大竹 茂、澤村 治道、髙田 良彦、
髙橋 正孝、内藤 潔、野崎 昭司、
橋本 宏、早川 喜弘、松本 護、
安田 望

があり、次回の会議で報告をする。

●エチケット・フェローシップ・ハウス委員会

——大竹理事

—審査プレー22名の結果報告。

—ハウス内施設の女子浴室について清掃を徹底して行う事を依頼した。

2. 高橋理事長より以下の報告があった。

—新たな理事人事の補充に関して、2～3名の追加人事を行うが各理事から推薦をして頂き次回の会議で案を提出して頂く。是に伴いこれからは女性初の理事誕生も可能とする。

—ゴルフ利用税撤廃に関して非課税の幅を拡大させる案を提出した。18歳迄適用を30歳に引き上げる事や70歳以上の非課税を65歳に引き下げる事、又国内の国際大会選手の適用を提出した。

3. 松本理事より以下の報告があった。

—2020年競技日程表の8月に日本ジュニアゴルフ選手権男子の部を開催する事の報告があった。

—東京営業所山崎所長、又平沼顧問の退職について報告があり、山崎所長に関して後任者へ業務の引継ぎ等の期間があり、以後は勤務日数、時間を考慮して雇用継続をしていくとの報告があった。

—10月1日より消費増税の対応について報告があった。

—日本シニアオープン開催期間、社内の調理職員が主としてチャンピオンディナーのフレンチ料理や翌日のプロアマ大会の料理を努力して対応したとの報告があった。

以上、本日の議題審議を終了し、上記の経過及び結果を証するため議事録を作成し、署名者を指定のうへ、記名捺印する。

令和元年9月29日

日高カントリークラブ 理 事 安田 望
理 事 岩崎 徳雄

委員会議事録

(名前頭の○印は出席委員)

〈コース委員会〉

開催日 令和元年7月7日(日)

自 午後2時12分～至 午後3時00分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○早川 喜弘

委 員 ○田中 秀明 浦野 力

 ○熊澤 英男 ○栗原 誠一

 ○小坂 暁美 小山 明宏

 柴本 尚美 ○本藤 利一

 ○宮本 英勝

事務局

支配人 松本 護

顧問 新井規矩雄プロ

グリーンキーパー 大野慎一郎
業務営業部 小俣小太郎

議 題

1. 理事会報告

令和元年5月19日開催の理事会議事録参照。

2. コース整備状況について

○コース管理状況

◆グリーンの状況

A・Bグリーン共まずまずの状態を維持できているが、長雨の影響によりBグリーンに藻の発生が見られるので対策を行う。

◆ティ、フェアウェイの状況

梅雨に入り芝の芽数が増えていい状態を維持できている。しかし、ティ面などに茶色い病斑が発生しているが、これは梅雨時期によく発生する病気であり、梅雨明け後には芝の活性が上回ることで自然と消えていく病気ではあるが薬剤散布を行って対処する。

○日本シニアオープン関係の状況報告

- ・西9番グリーン周りに設置するギャラリースタンド・マーキーに係る樹木の伐採又は間伐を行う。
- ・テレビ中継ホールを中心にバンカー砂の補充を行う（化粧砂）。

○作業・工事報告

◆工事完了

- ・西8番ティから右側200ヤード地点の樹木伐採及び芝張り作業

◆工事継続中

- ・南4番ホール右側拡張工事
（7月15日からフェンスを設置して7月下旬完了予定）
- ・マスター室前舗装及びゴムチップ修繕工事
（現在夜間を中心に工事を行っており7月下旬完了予定）

◆今後の工事予定

- ・カート道路修繕工事（東7番ティ・西6番ティ）
7月中旬～

○検討事項

- ・東2番ホールBグリーン改修工事
- ・南8番ホール池改修工事
- ・レディスティの増設（東4番等）
- ・アプローチ練習場の使用方法をグリーンの両サイドからにしたい。
※その際には危険防止のためチップ練習のみに限定する。

3. その他

- ・東7番ホールBグリーン左側のカート路にはゴムマットが敷いてあり雨の日には大変滑りやすいうえデコボコなので舗装してほしい。
- ・西8番ホールティから200ヤード付近の枝の整備をしてほしい。
- ・フェアウェイスプリンクラーの残り距離表示が汚れて見えないので綺麗にしてほしい。
- ・距離が長いミドルホールに残り200ヤードのポールを設置してほしい。

〈競技・ルール委員会〉

開催日 令和元年6月23日（日）

自 午後3時00分～至 午後3時40分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○澤村 治道
副委員長 ○山崎 隆二
委員 ○新井 義弘 屋宮 淳一
○小峰 利恵 ○杉田 謙三
○内藤 洋子 ○西山 忠志
○松澤 秀俊 ○緑川喜美雄

事務局

支配人 松本 護
業務営業部 三輪 悟
新井規一郎

議 題

1. 理事会報告

令和元年5月19日開催の理事会議事録参照。

- ・入会希望者20名の入会が承認された。

2. 関東女子倶楽部対抗予選競技について

6月3日（月）武蔵松山カントリークラブで開催された埼玉会場予選競技に於いて、見事3位に入賞され8月に開催される決勝競技へ出場となった。

3. 2020年競技日程表について

通年、霞ヶ関カンツリー倶楽部にて開催される日本ジュニアゴルフ選手権競技をオリンピック開催と日程が重なる為、8月16日から21日の期間に当クラブで男子の部を引き受けることになった。

4. ローカル・ルールの変更点について

南5番において救済処置について疑問が生じる可能性があり、西7番ティイングエリア前の池周り（南5番側）にネットを張り、球が池に入ったか否かが確認出来れば、今後このローカル・ルールを削除する事について検討がされた。

5. その他

- ・月例競技について

入賞賞品について現在のグラスや皿等でなく、使い道などを考慮して商品券他へ変更する提案があったが今後も検討をしていく。

又、競技入賞者の授与についても表彰式に出席する事が条件であるが、如何なる場合に於いてもゴルフ場内に居れば授与する事が再度確認された。

- ・日本シニアオープン競技ボランティアスタッフ募集について

数名の委員より協力の申し出があった。

- ・日高研修会入会について

某会員より研修会規約の入会条件について見直しを行って欲しいとの意見があり慎重に議論した結果、変更は行わない事とした。

開催日 令和元年9月8日(日)

自 午後2時55分～至 午後3時45分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○澤村 治道
副委員長 ○山崎 隆二
委員 ○新井 義弘 屋宮 淳一
○小峰 利恵 ○杉田 謙三
○内藤 洋子 ○西山 忠志
○松澤 秀俊 ○緑川喜美雄

事務局

支配人 松本 護
業務営業部 三輪 悟
新井規一郎

議 題

1. 理事会報告

令和元年7月15日開催の理事会議事録参照。

- ・入会希望者19名の入会が承認された。
- ・2020年度競技日程表について
- ・2020年東京オリンピック競技大会が霞ヶ関CCで開催される為、会員を期間限定で受け入れる事。
- ・一般社団法人関東ゴルフ連盟理事長を当クラブ理事長高橋正孝が退任したとの報告があった。

2. 月例競技について

- ・該当する全ての入賞者の賞品を変更するか又は2位からを当クラブで使用できる商品券に変更

するか2案があり慎重に検討した結果、優勝は従来通りで2位から下位までの方の賞品を変更する事となり、今後は詳細(期間・使用範囲)も含め取りまとめる。

3. ※印公式競技について

- ・今後の出場資格について検討した結果、公式競技に参加される会員の方には半年又は1年間に公式以外のクラブ競技に複数回の参加が必須条件とする提案があり再度検討をしていく事とした。

4. その他

- ・8月2日(金)に開催された関東女子倶楽部対抗決勝競技の結果報告。
- ・南コース3、4番の拡張工事に伴いOBライン変更実施。
- ・10月7日(月)に埼玉県関東ゴルフ連盟加盟倶楽部シニア対抗競技に参加可否の確認がされ出場が決定された。また出場選手の発表があった。
- ・9月19日(木)から日本シニアオープンゴルフ選手権の開催に伴い、当委員会としてはボランティアとして全面協力をする事の確認がされた。

〈ハンディキャップ委員会〉

開催日 令和元年6月9日(日)

自 午後3時00分～至 午後3時40分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○鳶田 良彦
副委員長 ○杉山 俊一
委員 ○青木 基秀 石井 稔晃
大井 圭子 ○大島 秀二
○小木曾忠孝 ○落合賢一郎
福田 賢造 ○前田隆一郎

事務局

支配人 松本 護
業務営業部 三輪 悟
加藤木 慎

議 題

1. 理事会報告

令和元年5月19日開催の理事会議事録参照。

2. JGA/USGAハンディキャップについて

月例杯クラス別参加人数の現状は2019年1月から5月の月例杯のAクラスが227人、Bクラスが224人となり、バランスが良く、クラス分け区分を現状13.9から14.9に引き上げる提案があったが、現状は変更しない事が決定された。引き続き参加人数のデータを収集して改めて検討課題とする。

3. 日本シニアオープン競技の広告協賛について

9月に開催される日本シニアオープン競技の広告協賛を、当委員会で協賛する事が決定となった。

4. その他

来年度から導入される「ワールドハンディキャップシステム」の概要について委員長より説明があった。詳細が発表され次第改めて委員会を開催する事とした。

〈キャディ委員会〉

開催日 令和元年5月12日(日)

自 午後3時00分～至 午後4時00分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○安田 望

副委員長 高松 勝

委員 ○赤坂 慶太 ○石川 敏夫

○岡島 京子 金澤 實

○河上 文雄 ○河和 哲雄

○木下かおり ○山根ミドリ

事務局

キャディマスター 小林 淳

キャディ 酒井 孝子

渡邊 梨子

議 題

1. 新人キャディ現状報告

3月16日より入社の新人キャディの紹介。現在、先輩キャディについて通常ラウンドで研修を行っ

ている。

2. スロープレーになるお客様の行動

キャディにアンケートをとり、スロープレーになる行動を提出してもらった。

今後、対応を考えていく事になった。

〈エチケット・フェローシップ・ハウス委員会〉

開催日 令和元年5月12日(日)

自 午後3時00分～至 午後4時45分

開催場所 食堂第三会議室

出席者

委員長 ○大竹 茂

副委員長 ○中村紀美子

委員 青柳 明美 ○大久保幸徳

○長田 之孝 ○菅野 桂子

○清水友治郎 ○原 裕樹

○檜屋 光之

事務局

支配人 松本 護

食堂売店サービス部 小石川幸和

議 題

1. 理事会報告

平成31年2月11日開催の理事会議事録参照。

2. 入会審査について

審査プレー対象者20名全員入会の見込み。

3. スロープレー対策

・委員全員が昨年よりマーシャル巡回を実施し現場視察を終了。

上記の視察を受け、今後の方向性を確認した。

①委員会でのマーシャル出動は不定期にて実施することとする。

②ハーフ2時間10分以内の徹底。

③1組HC100以内ルールの徹底を図る為、個別に対応策を立案。

④キャディ委員会との連携を図りながら、GPS機能の活用方法を検証し具体的対策を立案。

⑤マスター室と連携しハーフ所要時間のデータ取りを実施。

⑥スロープレーに繋がる動作を各方面よりヒアリングしピックアップ。

●上記の対策及び⑥の具体的内容を次回の会報に掲載し同時に様々な場面で啓蒙・啓発活動を実施していく。

4. その他

・アプローチ練習場における使用方法をより明確化する。

⇒土日の混雑時の対策。

・レストランにおける伝票フォルダーを個別にしているかどうか？

⇒テーブルの大きさ等も勘案し現在のままの運用方法でいく。

・練習場の打席マットが古すぎる為、交換してはどうか？

⇒現状確認後、対応する。

・次回の委員会は7月7日(日)に実施。

として、会報にその対策を掲載し啓蒙・啓発活動を実施。

4. その他

アプローチ練習場におけるボールの回収方法を検討していく。

・次回の委員会は9月28日(土)に実施。

開催日 令和元年7月7日(日)

自 午後3時00分～至 午後4時00分

開催場所 食堂第三会議室

出席者

委員長 ○大竹 茂

副委員長 ○中村紀美子

委員 青柳 明美 ○大久保幸徳

○長田 之孝 菅野 桂子

○清水友治郎 ○原 裕樹

○檜屋 光之

事務局

支配人 松本 護

食堂売店サービス部 小石川幸和

議 題

1. 理事会報告

令和元年5月19日開催の理事会議事録参照。

2. 入会審査について

審査プレー対象者19名全員入会の見込み。

3. スロープレー対策

・前回議論したスロープレーに繋がる動作の対策

開催日 令和元年9月28日(土)

自 午後3時00分～至 午後4時00分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○大竹 茂

副委員長 ○中村紀美子

委員 ○青柳 明美 ○大久保幸徳

○長田 之孝 ○菅野 桂子

○清水友治郎 ○原 裕樹

○檜屋 光之

事務局

支配人 松本 護

食堂売店サービス部 小石川幸和

議 題

1. 理事会報告

令和元年7月15日開催の理事会議事録参照。

2. 入会審査について

審査プレー対象者22名全員入会の見込み。

3. その他

・女性用のタオル及びアメニティーを再考していく。

・女性用風呂の清掃を徹底していく。

・クラブハウス内の器具・備品のメンテナンスを実施していく。

・次回の委員会は11月17日(日)に実施。

2020年度 作業計画予定表

Aグリーン

1月上旬	刈高3.5mm、防寒シート掛け
中旬	活性剤散布
下旬	液肥散布
2月上旬	液肥散布
中旬	活性剤散布
下旬	液肥散布
3月上旬	更新(セアー掛け、目砂)
中旬	液肥散布、目砂
下旬	刈高3.3mm、液肥散布、目砂
4月上旬	液肥散布
中旬	目砂
下旬	更新(ムク刈)、液肥散布、目砂
5月上旬	刈高3.0mm、目砂
中旬	更新(ムク刈)、目砂
下旬	液肥、成長調整剤散布、目砂
6月上旬	刈高3.3mm、液肥散布、目砂
中旬	液肥散布、目砂
下旬	液肥散布、目砂、更新(ムク刈)
7月上旬	刈高3.5mm、目砂
中旬	液肥、成長抑制剤散布、目砂
下旬	施肥、目砂
8月上旬	刈高4.0mm、更新(ムク刈)
中旬	液肥、施肥、目砂
下旬	液肥、施肥、目砂
9月上旬	刈高3.5mm、液肥、施肥、目砂
中旬	液肥散布、目砂
下旬	液肥、成長抑制剤散布、目砂
10月上旬	更新(セアー掛け、目砂)
中旬	液肥散布、目砂、刈高3.3mm
下旬	液肥散布、目砂
11月上旬	化成散布、目砂、刈高3.0mm
中旬	施肥、施肥
下旬	施肥、施肥
12月上旬	液肥散布、目砂、防寒シート掛け
中旬	施肥、刈高3.5mm

Bグリーン

1月上旬	刈高3.5mm、防寒シート掛け
中旬	活性剤散布
下旬	液肥散布
2月上旬	液肥散布
中旬	活性剤散布
下旬	液肥散布
3月上旬	液肥散布、目砂
中旬	液肥散布、目砂
下旬	液肥散布、目砂、刈高3.3mm
4月上旬	更新(セアー掛け、目砂)
中旬	液肥散布、目砂
下旬	液肥散布、目砂
5月上旬	刈高3.0mm、目砂
中旬	液肥散布、目砂
下旬	液肥散布、目砂
6月上旬	刈高3.3mm、液肥散布、目砂
中旬	液肥、成長調整剤散布、目砂
下旬	更新(ムク刈掛け、目砂)
7月上旬	刈高3.5mm、目砂
中旬	液肥、成長抑制剤散布、目砂
下旬	更新(ムク刈掛け)、施肥、目砂
8月上旬	刈高4.0mm、目砂
中旬	液肥、成長抑制剤散布、目砂
下旬	液肥、施肥、目砂
9月上旬	液肥、施肥、目砂、刈高3.5mm
中旬	更新(ムク刈掛け、目砂)
下旬	刈高3.5mm、液肥散布、目砂
10月上旬	刈高3.3mm、目砂
中旬	液肥、目砂
下旬	更新(セアー掛け、目砂)
11月上旬	刈高3.0mm化成散布、目砂
中旬	施肥、施肥
下旬	施肥、施肥
12月上旬	目砂、防寒シート掛け
中旬	施肥、刈高3.5mm

Tee

1月	防寒シート掛け
2月	防寒シート掛け
3月	刈高8mm
3月下旬	液肥散布
4月上旬	殺菌、除草剤散布
5月上旬	施肥
下旬	殺菌、殺虫剤
6月中旬	殺菌、殺虫剤
下旬	セアー掛け、目砂
7月中旬	殺菌、殺虫剤
8月上旬	刈高8mm、殺菌剤散布、目砂
中旬	殺菌、殺虫剤
9月上旬	施肥
中旬	殺菌、殺虫剤
下旬	殺菌、除草剤散布
10月中旬	刈高10mm
11月中旬	施肥
12月下旬	防寒シート掛け

FW

2月上旬	刈高10mm
下旬	スノーバー掛け
3月中旬	更新(バーチカル掛け)
下旬	液肥散布
4月上旬	刈込ライン変更(日本シニアOP用)
中旬	殺菌・殺虫剤散布
下旬	除草剤散布
5月上旬	施肥
6月中旬	不良箇所、化成散布
下旬	更新(レノベアー掛け)、目砂
7月中旬	殺虫剤散布
8月上旬	殺虫剤散布
9月中旬	殺菌剤散布、殺虫剤散布
下旬	施肥
10月中旬	除草剤散布

その他

落葉掃除
 枯木伐採
 切株切削
 切株跡整地、芝張り
 枝下し、間伐
 樹木剪定
 松枯れ防止対策(地中・樹幹注入)
 樹木植栽(倒木部分補充・防球対策)
 林地際ベア部分芝張り
 バンカー整備
 (砂入れ替え・縁切り・流れ防止マット敷設)
 カート道・管理道路整備
 松植栽



編集後記

明けましておめでとうございます。会員の皆様のゴルフライフが一層充実する年になりますよう祈念しております。

本年は、元号が令和となって初めての新年を迎えられたと思います。また新たな一年が始まります。さて、今年も当クラブに於いて4月には関東アマチュアゴルフ選手権予選競技、8月には当クラブでは初となる日本ジュニアゴルフ選手権競技（男子の部）が開催されます。皆様のご協力とご支援をお願い申し上げます。



2020年1月1日 発行

編集発行者 **株式会社 日高カントリー倶楽部**

〒350-1213 埼玉県日高市高萩1203番地
電 話 (042) 989-1311 (代表)

印 刷 東 洋 美 術 印 刷 (株)

